

# もみじ

Vol. 12

2007.9  
September



県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号  
TEL (082) 254-1818 (代) FAX (082) 253-8274  
ホームページ <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>

(財)日本医療機能評価機構認定病院 認定第JC175号一般病院



**理念** 県民の皆様にあわれ信頼される病院をめざします

**基本方針**

1. 患者様の権利を尊重し、真心のこもった医療を実践します。
2. 医療事故ゼロを目標として、患者様の安全対策に努めます。
3. 県の基幹病院として、21世紀の高度・先進医療を推進します。
4. 各医療機関と連携を強め、地域医療の充実向上に貢献します。
5. 健全な病院運営に努め、良質な医療サービスを提供します。

## 「地域がん診療連携拠点病院」の役割

当院は平成18年8月に広島二次医療圏（広島市及び周辺市町）における「地域がん診療連携拠点病院」の一つに指定され、がんの手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアすべてにおいて、自治体病院として現在望みうる最高の施設と人材が揃っています。特に近年整備した緩和ケア支援センターと化学療法のための臨床腫瘍科は全国的に非常に注目されています。

拠点病院には、高度ながん診療を地域に提供するのみではなく、地域全体のがん医療レベルを向上させ、がん医療の地域格差をなくすことが求められています。当院はがん治療最先端の技術、知識を日々吸収するために国立がんセンター中央病院と支援協定を結び、すでに2名の医師、3名の看護師、2名の薬剤師が研修を受けています。学会活動や臨床研究にも力を入れています。同時に他の医療機関との研修会や病院同士を繋ぐ連携パス作成などを行い、患者様のための講演会を開催するなど地域がん診療の推進に努力してきました。

日本では32万人の方々が毎年がんで亡くなっています。この25年間ずっと死因のトップであり、まさに国民病といえます。今年、ついに政府は異例の非常事態宣言ともいえる「がん対策基本法」を制定しました。この理念のもとに多くの施策が掲げられましたが、その中で特筆すべきは各都道府県において地域の実情に沿った具体的な「県がん対策推進計画」の策定が義務づけられたことです。自分たちの地域のがん医療は自分たちで考えることが明確に要求されました。そのために患者参加の「広島県がん対策推進協議会」がすでに発足しましたが、県内の拠点病院が力を合わせて広島県のがん医療を向上させ、すべてのがん患者・ご家族が安心して医療を受けることができる県になることが求められました。県立広島病院もがん診療の拠点病院として一層の責任を感じていますが、患者様の声を真摯に聞くことを基本にしてこの地域におけるより良いがん医療を目指したいと思っております。



副院長 福田康彦

糖尿病は多くの重い合併症を引き起こす病気です。初期には症状がなく、知らないうちに病気が進行し、症状が出た時には重症になっていることが多い病気です。毎日の食生活、運動が大切で、治療の基本となります。薬を飲めば大丈夫というものではありません。いい加減な治療を続けているとさまざまな合併症に悩まされることとなりますが、きちんと治療すれば健康的な人生を送ることができます。

症状がないからといって何もしないのではなく、検査を受け、病気をよく理解し、生活改善を行い、積極的に治療を行い、恐ろしい合併症の発症を予防しましょう。糖尿病外来では医師、看護師、栄養士がチーム医療を行って、糖尿病患者様の支援を行っております。

毎週月曜日から金曜日までの午前・午後診療

## 糖尿病の合併症



## ● 7：1看護導入と副院長就任について ●

平成19年4月の看護配置実績で、県立広島病院も5月から「7対1看護」を取得することができました。「1人の看護職員が、平均して患者様7人を受け持ち看護するという配置」で、新設された最も手厚い看護師の配置基準です。急性期医療・高度医療を提供する病院として看護職員を手厚く配置し、温かい心で安全で質の高い医療・看護をしてまいりたいと思います。

また広島県は、患者様の一番身近にいる看護師の視点を、患者サービス・患者満足度、安全対策により反映させようと看護職の副院長を配置しました。県民の皆様にも愛され信頼される病院となるよう尽力しておりますので、よろしくお願いいたします。



副院長 三木みさ子

### 7対1看護取得状況

H19.5.1現在

	全国	広島県
医療機関数	5,648	225
7対1看護取得機関数	787(13.9%)	10(4.4%)

(福祉保健総務室調べ)

入院しているこども達は、家族と離れた寂しさや治療によるストレスの中で生活しています。成育医療センターの開設に向けた小児科病棟の改修工事の際、こども達や付き添いのご家族が、より楽しく生活できる環境を提供したいと思い、絵本作家の佐古百美さんに壁画を描いていただきました。病棟の廊下だけでなく、小児科外来や院内学級にもあります。

大好きな家族や友だちがそばにいなくても、いつも一緒にいるようなあたたかい気持ちになる空間をテーマにしました。こども達や家族は絵を見て話を弾ませたり、スタッフも癒されたりしながら働いています。ご来院の際には、是非壁画もご覧ください。



## ● 当院の食事について ●

—栄養管理科—

当院の食事は、安全な食材を衛生的に心を込めて調理して、患者の皆様にお届しています。

2種類の食事メニューからお好きな食事を選んで頂く選択食、季節を盛り込んだ献立や行事食、メッセージカードなど、患者様の食事が楽しく豊かなものになるよう心がけています。

食事が進まない患者様には、少しでも食事を摂っていただけるよう管理栄養士がベッドサイドに伺ってご相談させていただき、できる限りの対応をいたします。

また、医師の指示により食事療法について個別にアドバイスしたり（予約制）、その他食事のご相談にも応じています。

これからもスタッフ一同、皆様においしい食事を召し上げていただけるようがんばってまいりたいと思っております。

### 行事食 (海の日)



【メニュー】  
 鮭寿司  
 揚げだし豆腐  
 煮物(かぼちゃ)  
 ごま風味サラダ  
 ぶどう(ニューベリーA)

### 選択食



【Aメニュー】  
 梅肉焼き  
 焼野菜(南瓜)  
 小松菜とピーマンソテー  
 大根炒め煮  
 もずく酢  
 いちご



【Bメニュー】  
 チキングラタン  
 シーチキンサラダ  
 ロールパン  
 ジャム  
 いちご

# ● RALS(放射線)治療を開始しました ●

放射線科部長 門前芳夫

地域がん診療連携拠点病院として、県立広島病院にラルス(RALS: Remote After loading System、高線量率腔内照射装置)を新たに導入し、平成19年9月1日から治療を行っています。(図1、図2)

通常の放射線治療は、体から約1メートル離れた場所から放射線を照射(外部照射)しますが、ラルスは体の中から放射線を照射(内部照射)する治療です。

ラルスは、主に、子宮、胆道などの管腔臓器に発生した腫瘍に対して放射線治療を行います。管腔臓器以外にも、舌の腫瘍に対して、直接、腫瘍内に細い管を刺して、ラルスを利用して治療を行います。

放射線を出す物質(線源)を腫瘍のすぐ近くに5分から15分間程度、静止させることにより、集中的に腫瘍へ放射線を照射することができます。放射線は腫瘍部位に効果的に照射され、離れた正常組織にはほとんど影響がないので、副作用は少なく治療後の日常生活に支障はありません。

適応疾患の代表的なものとして、子宮頸がんがあげられます。子宮頸がんの放射線治療においては、外部照射とラルスを組み合わせて治療することで治療成績が向上し、すでに国内外で広く行われ、保険適用となっています。子宮頸がんの治療成績は、手術と遜色ないというデータがあり、高い治療効果が確認されています。

関係する診療科と放射線科が連携し、患者様が安心して治療を受けることができるよう努めてまいります。



図1 ラルス治療室



図2 線源格納庫

## 意見箱

Q 駐車券の発行機械にトラブルがあった時に、すぐに連絡できるようにしてほしい。

A 発行機械の「係員呼出し」と表示されたボタンの表示を大きくわかりやすくしました。

Q 内科外来の採尿用トイレに荷物用のフックを取り付けてほしい。

A フックはありましたが高い位置のため、不自由をおかけしていました。低い位置へつけ替えました。

## 紹介状持参のお願い

初診で来院される際には、「紹介状」をご持参いただきますようお願いいたします。

・当院では、お近くのかかりつけ医の先生と連携し、専門的な検査や入院治療を行い、皆様のお役に立ちたいと考えております。

「紹介状」は、かかりつけ医と当院とを連携するものです。 事前にかかりつけ医からFAXによって診療予約をすることができます。

・紹介患者専用の受付を設置しております。 **お問い合わせ**：地域連携科(病診連携担当)TEL(082)252-6241 FAX(082)252-6240

## 診療科案内

総合診療科	一般外科	小児感覚器科	歯科・口腔外科
消化器内科	胸部外科	小児科	リハビリテーション科
呼吸器内科・リウマチ科	整形外科	小児外科	放射線科
内視鏡科	脳神経外科	小児腎臓科	麻酔集中治療科
内分泌・腎臓内科	皮膚科	産科	(ペインクリニック)
循環器内科	泌尿器科	婦人科	緩和ケア科
神経内科	眼科	新生児科	透析・移植外科
精神神経科	耳鼻いんこう科	生殖医療科	救命集中治療科
	頭頸部外科	(19.9.18 開設)	臨床腫瘍科

## 外来診療受付時間

午前8時30分～午前11時00分

※午後の診療は診療科によって異なります。受付でおたずねください。

## 休日

土曜・日曜・祝祭日

年末年始 (12/29 ~1/3)



お願い：駐車場は午前中大変混み合います。できるだけ公共交通機関をご利用ください。